

平成23年4月27日

## 第48回日本リハビリテーション医学会学術集会 会期再設定のお知らせ

社団法人日本リハビリテーション医学会 理事長

里宇 明元

第48回日本リハビリテーション医学会学術集会会長  
(国立障害者リハビリテーションセンター) 赤居 正美

この度の「東日本大震災」を受け、予定されていた6月初めの日本リハビリテーション医学会学術集会の開催を秋に延期することを、4月1日付で皆様にお知らせいたしました。今後とも福島第一原子力発電所の事態の推移などを考慮しなければなりません。関連の先生方をお願いしたアンケートの結果等を踏まえ、以下を新たな会期とさせていただきます。

日時：平成23年11月 2日（水）～3日（木・祝日）

会場：幕張メッセ

評議員会・総会を分離することにより、当初3日間の予定であった会期を2日間に短縮することが可能となりました。このたびの日程変更により、多くの方々にご迷惑をおかけすることになり、まことに心苦しく存じますが、どうか今後とも学術集会の開催にご協力・ご指導を賜り、一人でも多くの方々に参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 4 月 1 日

## 第 48 回日本リハビリテーション医学会学術集会の延期 ならびに評議員会・総会の 6 月開催についてのお知らせ

日本リハビリテーション医学会 理事長

里宇 明元

第 48 回日本リハビリテーション医学会学術集会 会長

国立障害者リハビリテーションセンター 赤居 正美

このたびの未曾有の大地震と大津波「東日本大震災」につきましては、報道される犠牲者と行方不明者数が日々増加しているにもかかわらず、未だもって全容の把握に至らず、会員の皆様には非常にご心配のことと存じます。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、犠牲者の方々とご遺族の皆様に対し深くお悔やみ申し上げます。

この事態を受け、役員会で検討を重ねてまいりましたが、東北・関東を中心とした多くの被災者の状況、東京電力の電力供給の問題、福島第一原子力発電所の事態の推移などを考慮し、学術集会ならびに評議員会・総会の開催について、予定通りの 6 月初めの学術集会開催は延期せざるを得ないという結論に達しました。しかしながら、公益法人化に向けた定款変更や予算案審議などは延期ができませんので、以下のように両者を分離開催することといたしましたのでご連絡申し上げます。

1. 評議員会・総会は、学術集会と切り離して、6 月 3 日(金)に大阪市内で開催する(詳細は 224 頁をご覧ください)。
2. 学術集会は震災後の不安定な状況に鑑み、然るべき時期まで延期する。開催時期は秋、会場は当初予定の幕張メッセを想定しているが、事態の推移をみながら適切に判断する。

学術集会につきましては、もともとの市民公開講座の時間枠に、震災におけるリハビリテーションの役割に関する講演も企画しています。また評議員会・総会を分離することにより、3 日間の会期の短縮が可能になりますので、日程の再設定と合わせて、できるだけ速やかに決定事項を皆様にお知らせするよう計ってまいりたいと存じます。日程の変更によって、多くの方々にご迷惑をおかけすることになり、心苦しく思っておりますが、日程・プログラムの再確定ができましたなら可及的速やかに公開してまいりますので、どうかこれからも学術集会の開催にご協力・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

評議員会・総会につきましては、今回は公益法人化に向けた定款変更案の審議を行う重要な会議となります。そのためには、委任状を含めて、全会員の 4 分の 3 以上の出席が必要となりますので、会員の皆様におかれましては、ご出席ならびに委任状の提出に是非ともご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、総会終了後には大震災後の対応をテーマとした専門医・認定臨床医生涯教育研修会を開催いたします。

---

## 評議員会・総会・生涯教育研修会の開催について

開催日：平成 23 年 6 月 3 日(金)

会 場：毎日新聞ビル オーバルホール

〒 530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5 毎日新聞ビル B 1

Tel 06-6346-8351 Fax 06-6343-0099

URL : <http://www.mainichi.co.jp/oval/>

### プログラム (予定) :

10 : 00 ~ 11 : 30 理事会

13 : 00 ~ 14 : 30 評議員会

15 : 00 ~ 17 : 00 総会

17 : 15 ~ 18 : 45 専門医・認定臨床医生涯教育研修会 (認定単位 : 1 講演 10 単位)

1) 「大震災後の対応—現地からの報告」

東北大学大学院医学系研究科内部障害学分野教授・専攻長

上月 正博

2) 「大震災後の対応—リハビリテーション医学会として」

日本リハビリテーション医学会理事長

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室教授

里宇 明元